

4 大気汚染を考える

オキシダント濃度 0.12ppm 以上の年別、測定点別延べ時間

測定点	昭和59	昭和60	昭和61	昭和62	昭和63	平成1	平成2	平成3	平成4	平成5	平成6	平均
千代田区丸の内								3			1	0.3
中央区晴海	4			5						4	3	1.3
港区白金				6			2	9		3	2	2.0
東 江東区大島	2	1						2	1	1	7	0.7
荒川区荒川	9			8				9	7	4	8	4.1
足立区島根		4				1	3	6	4	2	8	1.9
葛飾区立石	3	1	1	19	3		1	26	8	4	16	6.3
江戸川区鹿骨	3	1		1				10			1	1.5
江戸川区春江町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	16	—
江戸川区南葛西	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8	5	—
国設東京(新宿)	11			2			6	10	8	1	2	3.8
文京区本駒込	5			3			6	11	1	6	6	3.2
品川区豊町	9	1		3	4	1	4	17	13	4	16	5.7
品川区八潮	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	25	—
目黒区碑文谷	8			3	2		2	8	1	4	7	2.8
大田区大森南				6			4	7		1	8	1.8
世田谷区世田谷	26		2	9			12	22	2	3	13	7.6
渋谷区宇田川町				3	2		7	17	1	2	4	3.2
中 中野区若宮	9	13		15		4	20	29	22	5	22	11.7
杉並区久我山	6	3		14		2	11	11	7	5	11	5.9
杉 並	1	2		3		1	1	14	2	3	7	2.7
板橋区永川	25	5		8	5		1	14		3	3	6.1
練馬区石神井台	20	12	2	15		1	24	37	34	5	22	15.0
練馬区北町	10	5	1	2			9	22	16	2	23	6.7
武蔵野市関町	28	9		7			2	33	14		12	9.3
調布市深大寺南	18	21		7		3	24	20	17	2	18	11.2
狛江市中和泉	15	6	2	10	4	5	8	30	20	3	15	10.3
西 立川市錦町	17	13	4	12	7	1	11	14	24		16	10.3
青梅市東青梅	9	35	16	6			14	14	26	3	20	12.3
府中市宮西町	8	10	6	12			12	10	10	2	11	7.0
小金井市本町	15	17	2	4			4	12	14		11	6.8
小平市小川町	11	16	3	9		2	21	19	25	4	19	11.0
田無市本町	46	15		12		1	47	30	31		39	18.2
福生市本町	10	15	2	10		3	37	19	11	2	15	10.9
東大和市奈良橋	24	16	7	8	4	2	24	27	25	4	25	14.1
清瀬市中里	24	10	14	7		2	29	18	28	5	27	13.7
多摩南部 八王子市明神町		2			3			8	5		4	1.8
八王子市片倉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	7	—
町田市 中町	14	9		9			7	22	14		27	7.5
町田市能ヶ谷町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	23	—
多摩市 愛宕	39	19	2	14	8		9	16	26	2	10	13.5
合計	429	261	64	252	42	29	362	576	417	107	535	253.9

(注) 1 0時間 —は未測定
2 平均は昭和59年から平成5年の10年間の平均値

図表8

(単位：ppm)

交差点名	調査年月日	一酸化窒素(NO)	二酸化窒素(NO ₂)	窒素酸化物(NO _x)
青 梅 新 町	平成6年6月13日(月)～6月14日(火)	0.050	0.022	0.073
	平成6年12月5日(月)～12月6日(火)	0.112	0.032	0.145
友 田	平成6年6月14日(火)～6月15日(水)	0.025	0.025	0.051
	平成6年12月6日(火)～12月7日(水)	0.082	0.031	0.114
千ヶ瀬5丁目	平成6年6月15日(水)～6月16日(木)	0.041	0.034	0.078
	平成6年12月7日(水)～12月8日(木)	0.095	0.035	0.136
市民会館南	平成6年6月20日(月)～6月21日(火)	0.064	0.021	0.085
	平成6年12月12日(月)～12月13日(火)	0.110	0.018	0.129
御 岳 橋	平成6年6月21日(火)～6月22日(水)	0.050	0.018	0.068
	平成6年12月13日(火)～12月14日(水)	0.089	0.019	0.109
成木市民センター前	平成6年6月22日(水)～6月23日(木)	0.048	0.033	0.081
	平成6年12月14日(水)～12月15日(木)	0.136	0.027	0.163
第4小学校前	平成6年6月23日(木)～6月24日(金)	0.061	0.033	0.094
	平成6年12月5日(木)～12月16日(金)	0.120	0.036	0.154

※ 二酸化窒素 (NO₂) に係る環境基準…1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内またはそれ以下であること (環境基本法第16条)。

図表9

図表8は、オキシダント濃度0.12ppm以上が1年のうちで何時間あったかを、各測定場所ごとにまとめたものです。平均でも青梅を含む東京西部地域が、大気汚染がひどいことがわかつています。

図表9は、青梅市内の大気汚染について調べたものです。夏期より冬期、自動車の通行量が多い所ほど汚染されているようです。

ppm……………ピーピーエムと読む。百万分の幾つかという割合を示す語。

例えば3ppmなら100万分の3ということ。

オキシダント…窒素化合物と炭化水素が大気中で太陽の紫外線を受けると発生する気体で、光化学スモッグの原因物質です。これらの物質が大気中に多量に含まれると、頭痛、吐き気、めまい、身体がだるくなるなどの症状が出たり、目がチカチカしたり、鼻・のどに刺激を覚えるほか、肺などの呼吸器に悪い影響を与え、ぜんそくや肝臓病などの原因になるといわれています。